

令和7年度実業団トーナメント（A級）男子

・参加チーム

山梨県教職員(1シード)、テルモ(2シード)、ファナックA、YSK e-com(3、4シード)
 (シード順位は、令和6年度のトーナメント、リーグの実績による)

・ドローについて

No.3、4：ファナックA、YSK e-com（当日抽選）

No.5～12：県庁J、ファナックB、東京エレクトロン、ヤマト科学、県庁A（当日抽選）

まず1チーム（No.5～8）を決める

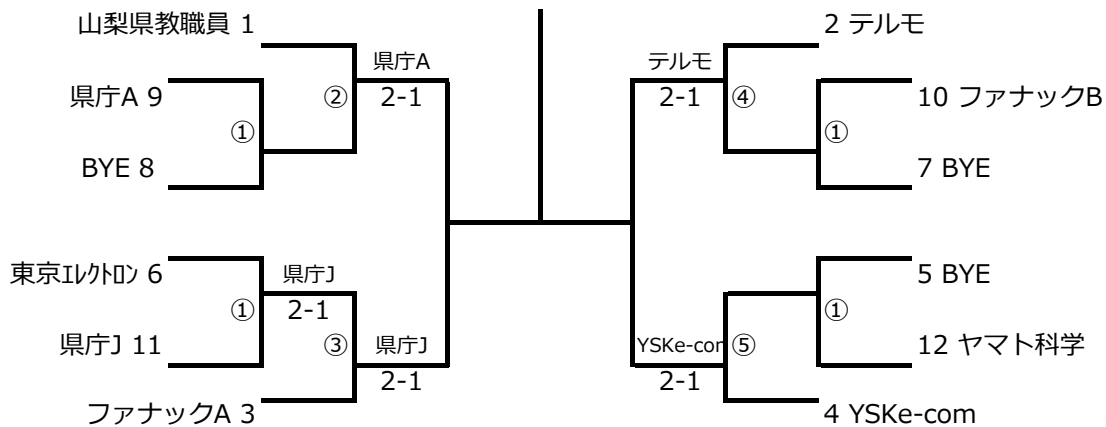
その後、残りの4チーム（No.9～12）を決める

・順位決定

1、2回戦はトーナメント方式

ベスト4が揃ったら総当たり（1～4位決定）

5～9位決定戦は、トーナメント方式（計2回負けたら終わり）



試合方法：3ポイント（ダブルス 2、シングルス 1：ダブルスとシングルの重複不可）

全対戦6ゲーム先取（ノーアドバンテージスコアリング方式）

その他については、令和7年度開催要項による。

第1位、第2位が関東大会出場権を得る。ただし代表チームは、1実業団1チームとする。

万が一、1、2位チームが辞退した場合は、3位チームが資格を得ることになり、

以下順位を下げて資格を得ることとなる。

1～4位決定リーグ

	県庁A	県庁J	テルモ	YSKe-com	勝敗	ポイント	順位
県庁A		1-2	3-0	2-1	2勝 1敗	6	1
県庁J	2-1		2-1	1-2	2勝 1敗	5	2
テルモ	0-3	1-2		1-2	0勝 3敗	2	4
YSKe-com	1-2	2-1	2-1		2勝 1敗	5	3

2勝1敗の3チームのうち、県庁Aが6ポイントで1位

県庁JとYSKe-comは同じ5ポイントのためゲーム取得率により、県庁Jが2位(54.8%)、YSKe-comが3位(54.4%)

関東大会の代表は各実業団1チームのため、第一代表：山梨県庁、第二代表：YSKe-com

5～9位トーナメント

※1は①を行った②～④の敗者、5は①の敗者、他のチームは再抽選

ファナックA 1

